

中体連結果報告!!!

柔道部 遠藤 絢香

私たちは七月二十九日に行われた中体連に出場しました。結果は、決勝で負けてしまい準優勝というものでした。あと少しというところで負けてしまい、今までで一番悔しく全力が出せた試合だと思いました。でも、もっと悔しかったのは全道へ行くことができなかったということです。私は三年生で最後の中体連だったので、どうしても全道へ行きたい気持ちがありました。でも、負けてしまったので、一年生の四人には全道に行ってほしいと思いました。

男子バレーボール部 千葉 亮盛

僕は、八月二日から八月四日まで伊達で行われた中体連全道大会に出場しました。今回の大会は直前にキャプテンがコロナにかかりセッタが退部するなど、色々と困難があった中での試合となりました。しかし、初戦の日高合同戦では二十五対十一と大差で勝つことができました。二回戦目の相手は稚内で初戦の相手よりも格上のチームでした。結果は二十三対十五と惜しくも負けてしまい、とても悔しい結果で終わってしまいました。僕は高校でもバレーを続けたいと思っているのでこの悔しい気持ちを忘れずに練習していきたいと思います。

女子バレーボール部 鈴木 柚葉

私たち女子バレーボール部は、遠矢中、別保中、春採中の合同チームです。合同チームなので練習する機会が少なく、最初の頃は、なかなか打ち解けることができませんでした。ですが、限られた時間の中、同じ優勝するという目標をもって練習を重ねていくうちに打ち解けることができました。中体連の準決勝では鳥取西と戦い、1セット目は25-18と取られてしまいましたが2セット目では14-25と勝ち、続けて3セット目は23-25と勝つことができました。次に決勝では景雲と戦いました。1セット目25-21と勝ち、続けて2セット目も25-18と勝ち、優勝することができました。全道大会では岩見沢市立東光中学校、北見市立光西中学校と戦いましたが負けてしまいました。けれど、ほかのチームから学べる部分もたくさんあったので、全道大会に行けて良かったなと思います。今回の中体連で私たちが勝てた勝因は「みんなで喜びを分かち合う」ということができたからだと思います。自分達の強みを理解して、これからもチームのみんなと協力して、頑張りたいと思います。

吹奏楽部 金田 芽依

私達は七月九日に行われた中学校吹奏楽連英演奏会に出場しました。コンクールに近くなってきたなかで、中吹連の曲を仕上げることは、とても難しいことでしたが、部員全員の努力と練習で素晴らしいサウンドで舞台上に立つことができました。コンクール曲のアトラスはもちろん、練習に時間のかかったレッツスウィングでは、たくさんの方々にご発表をいただきました。部員一同、とても思い出に残る演奏会となりました。

卓球部 五十嵐 黎空

僕達卓球部は六月十八日に行われた中体連のために頑張って練習をしてきました。結果から言うと目標としていた全道大会にはとどからず一番良かった成績はベスト十六という結果でした。卓球部のみんなは満足しているかはわかりませんが僕的には満足した結果となりました。理由は卓球を三年間続けてきて全道大会という目標には届きませんでしたがとても楽しい思い出になったからです。

男子バスケットボール部 大澤 駿介

僕たち男子バスケットボール部は三年生六人二年生八人一年生三人と顧問の杉山先生と練習してきました。中体連では、鳥取西中学校と戦いました。結果は、負けましたが、三年生全員がでられて、全力でやって楽しめたと思います。今の一、二年生には、試合でもっと勝てるように練習に取り組んでほしいと思います。

女子バスケットボール部 二宮 沙羅

私達女子バスケットボール部は、七月七日から行われた中体連に出場しました。一回戦目は鳥取西中学校と対戦して勝利することができました。二回戦目は富原中学校と対戦し、惜しくも負けてしまいましたが三位という結果を残すことができました。全員が最後まで諦めずに戦うことができ、とても良い試合になったと思います。

剣道部 畑中 笙志

私は、7月3日に行われた中体連で二回戦で敗退しました。ここまで練習で積み上げたものを発揮できず、本来の自分を出世せずに負けてしまい、自分が満足できる試合ができなくて悔しかったです。でも、なぜ自分の力を発揮できなかったのか私は考えました。それは、気持ちの強さにあると思います。どんなスポーツでも上位に行けるような選手は気持ちが強いはずですが、しかし私は、生活の中でも、気持ちが弱かったり、メンタルが弱いことがよくあります。そこが勝てない原因だと思います。なので、これからはただ練習して、その内容だけについて反省するのではなく、自分の気持ちの面についても反省してさらに上手になりたいと思います。

体操部 中川 瑛太

僕は、今回の全道大会で一部、二部とありましたが、一部に出場しました。一部には二年生、三年生の先輩がほとんどで、迫力がありすごく緊張しました。初めて出場した全道大会だったので、緊張もあり思うような演技ができず、すごく悔しい思いをしました。

これからは、悔しかった経験を生かして、もっともっと努力をして、来年の全道大会では上位に入れるような選手になりたいです。

